

松前町行政改革大綱』に基づき、行財政運営全般にわたる徹底的な見直しを更に進めてまいりたいと考えております。

新年度の当初予算編成にあたりましては、このような非常に厳しい財政状況の中で、上下水道の整備や高齢者福祉の充実、介護予防・生活支援事業や廃棄物処理事業の充実など、第3次総合計画の実現に向けた重要課題に対し、補正財源枠を含め重点的な財源確保に努めました。

以下、当初予算案の主要事項につきまして、総合計画の基本施策と関連させながら順次ご説明いたします。

☆生活環境の向上を目指す☆

「水と緑の快適環境のまちづくり」の施策

○環境衛生対策

廃棄物の分別収集の推進、粗大ごみの戸別収集など、様々な施策の展開により、ごみの減量化に一定の成果をあげておりますが、平成18年度から、可燃ごみについては、町が指定したごみ袋でごみを排出してもらう「指定ごみ袋制度」を導入し、更なるごみの減量、リサイクルの推進及び負担の公平を図ってまいります。

また、循環型社会の形成に向けて、ひまわりの種子から食用油を生産し、廃油は石鹼に加工して有効活用する「バイオマス事業」の推進を図ります。

○上・下水道の整備

安全で安定した給水を図るため、高度浄水施設の整備に対し出資を行います。下水道事業では、健康で快適な生活環境の確保と公共水域の水質保全を図るため、引き続き公共下水道事業と浄化槽設置整備事業の計画的な促進に努めてまいります。また、庁舎、松前公園、福祉センター及び文化センターにつきましては、4月1日から下水道の供用を開始するとともに、松前中学校も夏休み期間を利用し接続を行うこととしています。

☆生活基盤の整備を行う☆

「安全でにぎわいのあるまちづくり」の施策

○調和のとれた土地利用

「松前町農業振興地域整備計画」につきましては、今年度土地所有者の意向調査を行い見直します。

また、今後の松前町のまちづくりの基本となる「都市計画マスタープラン」につきましては、アンケート調査などの結果を踏まえ、策定委員会などで素案を作成し、都市計画審議会において審議していただく予定にしています。

○海岸の環境整備

次に、高潮や津波からの被害を防ぐため、北黒田海岸の環境整備に係る調査委託料を計上いたしました。

○道路交通網の整備

町内東西幹線軸として整備を進めております町道筒井徳丸線の第2期工区の事業の進捗よくを図ってまいります。

○情報通信基盤の整備

事務のOA化の推進による効率化と経費の削減をめざし、家屋評価システム、障害者事務支援システムなどの導入を行います。

